

# 寒氣身を刺す

(昭和四十二年寮歌)

岡田雄三君 作歌  
森田弘彦君 作曲

## 一

寒氣身を刺す北国の  
永遠に名を覇す恵迪寮  
四百野人の集いしに  
我等が理想何時の日か  
成さざらむとぞ意気高し

## 二

窈窕多し札幌に  
弊衣破帽の身なれども  
一度歌わば蜚声の  
遠く手稲に木霊して  
嗚呼誰か知る吾が野心

## 三

燃ゆる紅原始林  
尽きぬ想いを酒杯に  
酔えば肩取り乱舞する  
吾等が行先に光明あり  
樂しからずや此の饗宴

## 四

蒼空の下佇みて  
木の葉身に降る秋の日に  
仮いこの身は一介の  
卑しきものと知るとても  
吾が野望は永遠に